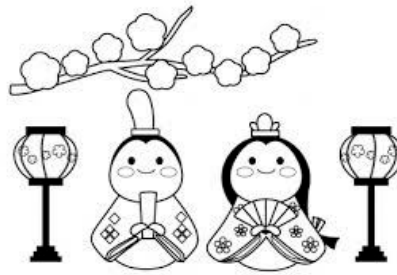


産地直送便



発行(農)山形おきたま産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net>
2016.3.1 発行責任者 島崎栄一

農事組合法人 山形おきたま産直センター

第 19 回定期総会開催



2月20日(土)に第19回定期総会が開催されました。

学習会では、東京大学大学院教授の鈴木宣弘氏をお招きしご講演を頂きました。

「TPPの情勢と今後の対応策について」と題し、当方の組合員をはじめ地域農業団体や地元生協の組合員の皆さん、また置賜地域の生産者の方々など沢山の方が関心を持ってお話しに耳を傾けていました。



就農者の減少や高齢化がすすむ中、農村の抱える構造的な問題をさらに加速させる TPP の荒波は、単に農業・農村の問題にとどまらず、食の安全や国のあり方など国民的問題です。

今年は役員改選の年。渡沢代表理事組合長をはじめ、現役員が大きく入れ替わる今期に合わせ、数年前より世代交代をすすめてまいりました。新役員体制は、多くの若手後継者を含む新しい体制として、安全安心な食糧生産

を担いながら、平和で豊かに暮らせる持続可能な社会づくり、という国民運動に生産者として貢献していく所存です。



総会終了後、赤湯温泉「いきかえりの宿 瀧波」さんにて懇親会が盛大に行われました。

いろんな地域の組合員の皆さんが集まって、お酒を酌み交わしながら交流と情報交換をする事が出来たようです。



ご挨拶



農事組合法人
山形おきたま産直センター
代表理事組合長 竹田 久一

第19回定期総会にて、代表理事組合長に就任しました竹田久一と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。今回は役員改選があり新理事4人を含む、組合長、専務、常勤理事の交代となり、更なる若返りを図る新体制となりました。

鈴木教授のTPPに関する学習講演を受け、消費者の皆様へ安心して、安全な食糧をお届けする山形おきたま産直センターの使命の重さを改めて感じました。

引き続き、山形おきたまの大地から国産農産物を届けてまいります。引き続きご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

果樹部会総会

2月10日、果樹部会の全体会を行いました。これは例年行っており、日中はラフランス・さくらんぼの剪定講習会、夕方からは防除や土壌診断の学習会、年間の方針等を決める全体会と、丸一日果樹に関する勉強になります。

今年は若手生産者の参加も多く、予定時間を過ぎるほど質問等も出て、有意義な会合になったと思います。また、日程終了後の講師を交えた交流会も大事な情報交換の場になっています。

今年もおいしい果物ができるようにがんばりたいですね。



果樹部会部長 近野 肇

産直米変更連絡用紙

山形おきたま産直センター行き→FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の10日前まで受付。

急な変更等是对応出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様コードNO (納品請求書の左上 5桁のNO) FAX送信日 月 日

氏名 様 電話 - -

お休み連絡 月 日お届け分のみお休み
月～ 月までお休み

変更連絡 月 日お届け分の変更
～変更内容～

